



『100キロウォークと 阪神タイガース優勝の関係』



今年の3月のテアの安全大会で、『いのちのバトンタッチ』の講演をしていただいた鈴木中人さんが主催する『広げよういのちの授業』第1回記念大会IN愛知が、10月2日にウィル愛知というところで500名を越す来場者の中、めでたく開催されました。

私も弟子の宮脇君を連れてスタッフとして参加したのですが、今回の私の役割はというと、鈴木中人さんの友人の東海テレビの庄野アナウンサーが本来司会をする予定だったところ、仕事の都合で来れなくなってしまった為にその代役で司会をするといんでもない役どころでした。

プロのアナウンサーの代役でこのA+C型スピーチ(先月号参照)の自分が司会をやるということは、阪神タイガースの赤星の代わりに代走で2盗に成功しろといっているのに等しいのですが、ニヤニヤと電話口で笑いながら『羽原さん、これ引き受けないと男じゃないよ!』と中人さんに挑発されて、持ち前のファイティングスピリッツに火がつき『わかりました。お任せください!!』と思わず言っていました。

中人さんの作戦にまんまとのっかかってしまったものの、どうしてよいかまったくわからず、よくまあこんなシロウトの自分に、大事な第1回目の記念大会の司会を任せるもんだと中人さんにも呆れつつ、それでも何故自分を指名してくれたかを何度も考察して出した答えは、『プロには決して出せない素人の味』であり『普段ヘラヘラしていても追い詰められたときに出る自分の爆発力』に期待してのブロックサインと読み取り、本番では持てる力をすべて出し尽くし、最後には思わず、和田アキコの『あの鐘を鳴らすのはあなた』のサビの部分で500人の聴衆の前で絶唱してしまいました。『あーあーついにやってもうた!』と自分の感性の暴走に不安を感じたのですが、この無謀な試みを心温かき聴衆の皆さんは『一步踏み出して人を感動させる勇氣』と解釈してくださり、温かい拍手をいただきました。本当に緊張しまくりの1日でしたが終わってみると素晴らしい学びをいただいた1日でした。『中人監督、赤星のかわりにホームスチールやっとききました!』って感じです。

さて、10月はまだまだ面白い行事が続きまして、昨年社内報でお話しました七福醸造さん主催の100キロウォークが今年も10月29日30日に開催されます。今年は何とテアから井上さん、田中さん、羽原紀君、紀君の友達、宮脇君、宮脇君の弟君が参加します。宮脇君に至ってはお父上とお母上も富山から応援に駆けつけられるとの事で、感動のゴールシーンになることでしょう。

100キロウォークは大きく分けると2通りの歩きかたがあると思います。1つ目はみんなで励ましい助け合って個人を超えた力でゴールを目指す歩き方で、2つ目は徹底的に自分と向き合い、自分の弱さに負けることなく意志の力でゴールを目指す歩き方です。ですから本来2回通り歩くのがベストでなおかつ、この2つの歩き方どちらで歩いてもいいのですがきちんと考え方を分けて歩いたほうがいいと思います。分けずに歩く『理性が罠にはまるのです』。

哲学者 芳村思風さんは『理性は嘘を言うことができる能力であって、自分の本来の姿をいくらかでも隠しごまかすことができる』と看破しておられます。そこまで厳しく言わなくても『理性は知らぬ間に嘘を言われている』と感じることが、100キロを歩いているうちに多々感じるようになります。

(ノンフィクション現地)

80キロを過ぎる頃には普通の人であればもう肉体は限界を越え悲鳴をあげています。この肉体の声無き悲鳴は意志に何とか足の速度を緩めて休むように無言のサインを送りつづけています。そこに前方50メートル、もう息も絶え絶え片足をひきずりながら歩いている人を発見!すると、悲鳴をあげつづけている肉体は巧妙に理性に取り入り、『この困った人を見捨ててはならない!手を貸して一緒にゆっくり歩いてあげるのが善良な人間のすることだ!!』という主張を理性にさせます。理性がそこまで言うのならもっともだと意志はその人に手を差し伸べます。そこで『ちょっと待ったー!!!』です。もし仮に自分の意志の強さを試す為に歩こうと決めたならそこで手を貸すべきではないと思うのです。自分こそが苦し紛れに相手の手を掴もうとしていると考えるべきなのです。それも相手の意志を確認することもなく。そこに自分の弱さとずるさを観るべきなのです。もっとも、最初に助け合い励ましいウォークを選択した人なら正解です。どんどん助けてそれを自分のエネルギーに変えていけばいいと思います。ただし、テア技研の1回目のウォークのテーマは『地獄経由天国行きの切符』ですから当然、自分の意志の強さを確認する歩きとなります。

『心頭滅却すれば火もまた涼し』と頭で軽く考えられることと、実際に実行することのギャップをいやというほど体で痛感しながらも、追い詰められたときに出る意志の力で歩ききったときの自信と満足感は、何物にも変えがたいものです。目標タイムは昨年私が土砂降りの中で出した2時間14分です。新年会はこの話で盛り上がり、自分への勝利の美酒で乾杯しましょう。



簡単ですよ、金本の代打でホームラン打つようなもんですから(挑発)and(笑)。
祝 阪神タイガース優勝!

羽原篤史

